

市政を問う

一般質問



広川 善徳議員

いつ来るかわからない 災害に備えよう

問 改正災害対策基本法では安全な避難方法の確保、被災者保護対策の改善など、被災者支援状況等の情報を一元管理する被災者台帳の作成が挙げられている。台帳作成をどう考えているか

答 今、本市では被災者台帳システムはない。必要最小限の情報を盛り込み、災害状況により随時拡張できるシステムを検討したい。

問 災害時要援護者の避難と福祉避難所の連携はどうか

答 まず地域にお願ひするしか方法はな

いと思う。避難所での生活が困難な方は保健師等の



《防災訓練》要援護者を避難所へ

職員が福祉避難所への移送の必要性、優先順位を判断し、受け入れ可能な施設へ移動していただく。

問 高齢者関係施設での避難訓練実施状況と、避難計画、マニュアルは策定されているか

答 国の規定で避難計画、マニュアル策定と定期的訓練を行わなければならない

まいなナンバーカードによるマイナンバーカードで、コンビニなどでの各種証明書自動交付を可能にできないか

問 マイナンバー制度に

導入費用に2千万円以上、毎年のランニングコストに500万円以上と、多額であり、見合う費用対効果は考えられないので導入予定はない。

問 身分証明など限られた使い方ができないなら、カードの普及は必要

ないと思われるが、避難訓練の実施は確認していないので確認する。

問 マイナンバーカードの活用推進を

お知らせにもメリットがたくさん書いてある。本市も国の方針通りの実施をし、カード普及を図りたいと思うがどうか

答 検討していきたい。



井垣 文博議員

東京五輪は豊岡を世界に 発信する絶好の機会

問 東京オリ

ンピック・パラリンピックに豊岡が誇る豊かな食やものづくりが、どうかかわるか検討すべきと思うがどうか

答 東京オリ

ンピック・パラリンピックを活用した地域活性化推進首長連合が設立された。その中で豊岡自身の役割を果たせる場を確保したい。

問 バーベキュー禁止の海水浴場では、それを守らない客の対応に苦慮している。条例を制定し規制する必要があると思うがどうか

答 強制力を持つ条例化の必要性を、海岸の管理者など関係機関、地元と



東京五輪で情報発信！ 販わう豊岡市アンテナショップ(10月3日・東京)

問 公共施設再編計画は

地域のバランスの考慮が必要と思うがどうか

答 活用上の適正配置とともに、地域性についても配慮するという内容で計画の中に記載する。

問 若者が地域で生き生きと活躍する社会とする

ため、若者が市政に参画するシステムの構築が必要と思うがどうか

答 市政やまちづくり

若者の声を反映するためにより効果的な仕組みを工夫していきたい。

問 エターナ戦略として、

農林業に興味を示す若者への支援策や、空き公共施設の活用などの環境整備が必要と思うがどうか

答 利用可能な公共施設については関係部署と協議しながら、農林業を志す若者の働く環境整備の支援を進めたい。

問 山林を一定以上とめて管理し、林業を志す若者の活動場所にするため、山林バンクを検討すべきと思うがどうか

答 まず森林法に基づく林地台帳の整備を進め、その活用の中で山林バンクについて検討したい。

市政を問う



出石文化会館「ひぼこホール」



奥村 忠俊議員

公共施設の再編は 市民合意を前提に

問 公共施設再編計画案では、「ひぼこホール」、美術館「伊藤清永記念館」も維持できなくなった段階で建物は廃止となつて

いるが、なぜ廃止の対象にするのか

答 「ひぼこホール」は、いずれ維持できなくなる時が来る。その時点での検討になる。今回は、屋根の部材の落下など劣化

の進行がみられ、総合診断と修繕し保全した場合の経費なども調査する。「伊藤清永記念館」については、修繕では構造や躯体など安全性が確保できない。絵画の展示に

障害が出るなど維持できないと判断したとき、機能の移転を検討する。

併 それらの施設は、合併以前に町民が使うことを前提にした施設。方針を見ると、すぐにも潰されてしまうに見えるが、表現はこれでよいのか

問 将来維持できなくなつた時点であるが、伊藤清永先生を顕彰するという機能自体はなくせない。表現に

ついてはしっかりと検討していく。

地域の状況に合わせた地域づくりを

問 地域コミュニティ条例には、引き継いでいく公民館活動について記述されていないのはなぜか

答 公民館活動は、地域の实情に応じて引き継がれる。第五条第二項に人づくり活動を含め、市が支援していくことをうたっている。

問 条例では、地域コミュニティ組織が行う地域防災、福祉活動など、活動範囲が広く重い。本来は行政の仕事ではないか

答 基本的に市のすべき事をしてもらうのでない。自分たちの地域を自分たちが守る組織であり、課題も違う。行政には行政の役割があり、それをお願いする考えは毛頭ない。

問 市施設の指定管理者制度についての評価は

答 法人等が持つノウハウがサービス向上につながり、地元市民グループの運営の場合は地域の活性化に重要な役割を果たしている。課題としては

直営時に比べ、市と利用者との距離感が遠くなったという意見もあるので、改善策を検討したい。

問 公共施設見直しでは、利用者が少ないことが廃止や複合化等の大きな要因となっている。指定管理で新たな機能を付加することにより、利用者増や存続の道が図れないか

答 施設をどのように管理するかが大きな課題であり、そのよ

問 鶴岡第2期工区が出石但東への最適ルート

問 北近畿豊岡自動車道(仮称)日高インター開通を前提に、出石・但東方面へどのように誘導しようとしているか。道

答 将来的には鶴岡2期工区が最適ルートとなると考えているが、県が案内標識を改修すると聞いており、既存の幹線道路を中心に検討している。

問 鶴岡2期工区は、県の社会基盤整備プログラム末尾の執行環境の欄に上がっているが、この意味は何か。また、区長会の要望が毎年出されているが、市としてどのように進めようとしているか

答 用地協力や関係機関協議が整う段階になれば、事業化が考えられている位置付けである。また、鶴岡2期工区が整備できることにより、出石方面等に一番いいルートになるので、市としても要望活動を行っていききたい。

を前記にした施設。方針を見ると、すぐにも潰されてしまうに見えるが、表現はこれでよいのか

問 将来維持できなくなつた時点であるが、伊藤清永先生を顕彰するという機能自体はなくせない。表現に

ついてはしっかりと検討していく。

問 市施設の指定管理者制度についての評価は



鶴岡橋から鶴岡第2期工事区間を望む

問 鶴岡2期工区は、県の社会基盤整備プログラム末尾の執行環境の欄に上がっているが、この意味は何か。また、区長会の要望が毎年出されているが、市としてどのように進めようとしているか